

東北電力地域づくり支援制度「まちづくり元気塾®」アドバイザリーボードメンバー
(7名)

○^{おかざき}岡崎 ^{まさゆき}昌之 氏 (法政大学 名誉教授) 【座長】



岡山県出身。早稲田大学卒業。(財)日本地域開発センター企画調査部長、福井県立大学教授を経て、2001年より法政大学教授、現在同大学名誉教授。地域経営論、地域ツーリズム論等を担当。北海道池田町、岩手県遠野市、山形県小国町、栃木県茂木町、熊本県小国町、沖縄県読谷村他のまちづくりや計画策定に参画。

【主な公職】

自治体学会顧問、地域づくり団体全国協議会会長、福島県地域創生人口減少対策有識者会議座長、総務省人材育成アドバイザー、全国町村会「道州制と町村に関する研究会委員」など。

○^{しが}志賀 ^{しゅういち}秀一 氏 (株式会社東北地域環境研究室 代表)



北海道北見市出身。中央大学卒業。北海道東北開発公庫(現・日本政策投資銀行)入庫、観光施設「山寺風雅の国」常務取締役を経て、2001年から地域づくり・観光まちづくりに関するシンクタンク(株)東北地域環境研究室代表。各地の観光振興計画や道の駅をはじめとする交流拠点施設の計画策定などに係わる。

【主な公職】

内閣府「地域活性化伝道師」、東北風景街道協議会委員(国土交通省東北地方整備局)、尚絅学院大学客員教授、NPO シニアマイスターネットワーク東北地区担当ディレクターなど。

○^{はしだて}橋立 ^{たつお}達夫 氏 (作新学院大学 名誉教授)



東京都出身。千葉大学卒業。同大学院修士課程修了。大学在学中から始まり、民間研究機関勤務、研究所経営などを通して、50年以上にわたり北海道から沖縄まで全国のまちづくりの現場に関わってきた。2000年4月より作新学院大学教授、現在、名誉教授。とちぎ協働デザインリーグ理事。

【主な公職】

総務省「地域力創造アドバイザー」、内閣府「地域活性化伝道師」、千葉市社会福祉協議会地区部会理事、全国町村会「道州制と町村に関する研究会委員」など。

○柳井 ^{やない まさや} 雅也 氏（東北学院大学教養学部 教授）



仙台市出身。福島大学経済学部卒業。法政大学大学院人文科学研究科地理学修士課程修了。桐蔭学園高等部教諭、岡山大学文学部地理学講座助手を経て1993～1994年UCLA大学留学。その後、岡山大学文学部助教授、富山大学経済学部教授を経て2005年より東北学院大学教養学部地域構想学科教授、2011年より同大学、学長室副室長。2013～2014年ケルン大学地理学部客員教授。専門分野は経済地理学（産業地域論、地域づくり、日系地域企業の国際化）。

【主な公職】

地域づくり団体全国協議会幹事、復興庁ハンズオン支援対象事業選定委員委員長、国土形成計画北陸圏広域地方計画懇談会委員など。

○菊池 ^{きくち しんいち} 新一 氏（認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク 会長）



岩手県遠野市出身。遠野市商工観光課長、産業振興部長を歴任し、ショッピングセンター再生に従事。（一社）遠野ふるさと公社に在職し、道の駅「遠野風の丘」の立ち上げを行う。東北まちづくり実践塾塾長。

【主な公職】

内閣府「地域活性化伝道師」、農林水産省ボランティア・プランナー、経済産業省東北地域農商工連携伝道師など。

○寺川 ^{てらかわ しげとし} 重俊 氏（有限会社寺川ムラまち研究所 代表取締役）



東京都出身。明治大学大学院修士課程修了。まちづくりコンサルタントとして、全国の中山間地域や地方都市の都市計画、産業振興、中心市街地活性化、集落活性化の実践を支援。特に住民参加・官民協働による地域の独自性を活かしたまちづくりの推進を支援。

【主な公職】

国土交通省地方振興アドバイザー、自治省地域振興アドバイザー、熊本県地域活性化支援事業アドバイザーなど。

○役重 ^{やくしげ まきこ} 眞喜子 氏（花巻市コミュニティアドバイザー）



千葉県出身。東京大学法学部卒業。農林水産省を退職後、岩手県東和町・合併後の花巻市で教育次長、地域づくり課長、総務課長等を務める。その後、岩手大学大学院で行政と地域コミュニティ関係を研究し、学位取得。各地コミュニティ組織の支援のほか、地元で“東和農旅”活動を立ち上げ、地域資源を活かした交流事業や若手育成に取り組んでいる。

【主な公職】

花巻市教育委員、いわて復興未来塾運営アドバイザー、東北農政局国営事業事前評価委員、滝沢市自治基本条例検証委員会委員など。 以上